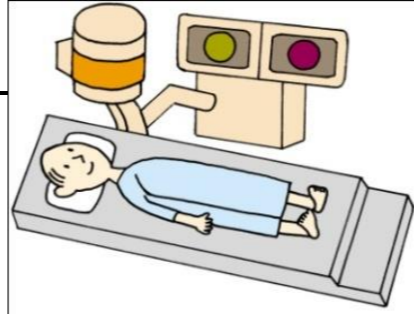

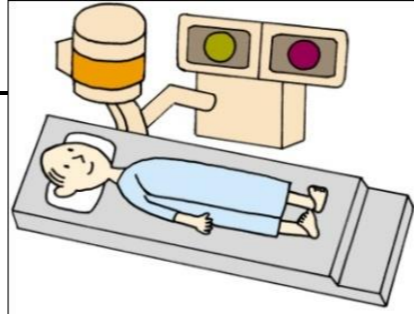





心臓カテーテル検査を受けられる患者様へ

氏名(@PATIENTNAME)様

担当医師()

受け持ち看護師()

暦日 病日	／ () 検査前日	／ () 検査当日(前)	／ () 検査中	／ () 検査当日(後)	／ () 検査後1日目	／ () 検査後 2日目～退院
達成目標	胸部不快感があるときはすぐに主治医又は看護師に言える。 検査における不安が緩和される。		不安なく、検査を受けられる。 気分が悪い時は遠慮なく 主治医又は看護師に言える。	胸部不快感、気分不良なく過ごせる。	発熱や痛みなく 過ごせる。	
治療 処置 薬剤 リハビリ	持参された内服薬を 除毛(有/無) 確認させてください 薬は、前日の夕方より (全て/一部)お預かりすることがあります ☆ワーファリン (/)より休薬 (/)より再開 ☆糖尿病薬は変更があります。	朝の薬は(7時/朝食後)に内服します。 検査は()番目です。 検査は()時頃からです。 ※救急患者入院などにより、 時間は変わることがあります。 変更の際は看護師から お知らせします。 化粧、マニキュア、時計などの 金属類ははずして下さい。 術衣に着替えて、その上から ゆかたを着ます。 車椅子で検査室まで行きます。	検査室の入口で上着を脱いで、 スリッパに履き替えて帽子をかぶって 検査室に入ります。 検査室では、まず点滴の注射をします 心電図モニター、自動血圧計を付けます 両足の付け根を消毒した後から検査 が行われます。 	検査後、足の付け根に入っている管を 抜きます。血を止めるために、医師が傷口 を押さえます。その後、ガラス瓶を傷の上に 置き、しっかりと固定し出血を防ぎます。 もう一つの方法として、血管の穴を ふさぐ為の、ノリを固定します。 検査後3時間までは1時間毎に 血圧を測ります。	朝9時頃に 傷口を 消毒します。	絆創膏は 外して下さい。
検査	採血/検尿 検便 ABI 胸部エックス線 心電図 階段(有/無) 心エコー	採血/検尿 			採血 	
活動・安静度	(病院内/病棟内)自由です。				(病院内/病棟内) 自由です。	
栄養(食事)		 朝食は医師の指示により食べられません。 水は検査の約1時間前(:) まで飲めます。		検査後、足を曲げることはできません。 足首を、帯で縛ります。 歩行の許可が出た後も、できるだけ 寝返りは、うたないで下さい。 検査2時間後、寝たままで食事ができます それまでは何も食べないでください。 水分は多めにとってください。		
清潔	検査前日に(入浴/シャワー浴)をして下さい。 状態によっては蒸しタオルで体を拭をします。			傷の状態により、動ける範囲やガラス 瓶を取る時間は変わることがあります。	蒸しタオルで 体を拭きます。	入浴/シャワー できます。
排泄	病棟のトイレを御使用下さい。 状態によってはポータブルトイレや尿器 を使用させていただきます。	検査の前に、おしっこの管を 入れます 		検査後、5～6時間後に、おしっこの管を 抜きます。ガラス瓶を取り、圧迫した状態で トイレのみ歩いて行けます。和式トイレは 使わずに、洋式トイレを使用してください。 おしっこを測る場合があります。		
説明 栄養指導 服薬指導	栄養指導が入る場合があります。		分からないことは遠慮なく、医師や 看護師にお尋ね下さい。	痛いとき・気分が悪いときなどすぐ おっしゃってください。	服薬指導が入る場合があります	